



2025年7月31日

各 位

「WOWNode」参画に伴うインセンティブトークン (WWB) に関する
匿名組合投資契約スキーム構築についてのお知らせ

～理念共有型バリデーター「WOWNode」として参画、社会的信用をトークン経済に転換～

当社は、2025年7月15日付PR情報「[感性と経済を結ぶ新時代の Web3 プロジェクト『WOWOO』、正式ローンチ決定!](#)」で既報のとおり、同プロジェクトにおける参画状況およびインセンティブトークンの取扱いについて、以下のとおりお知らせいたします。

1. 「WOWNode」参画に伴う WWB インセンティブトークンの取扱いについて

当社は、Web3 プロジェクト「WOWOO」において、理念共有型バリデーターである「WOWNode」としての積極参画を進めております。



「WOWOO」は、“共感・善意・信頼”といったこれまで数値化されてこなかった人間の感情・行動に経済的価値を与える、新しい通貨思想を掲げるミーム型 Web3 プロジェクトです。WOWOO エコシステムの中核を成すのが、トークン「WOWBIT (\$WWB)」による“Burn-to-Give (与えることで燃やす)”設計です。

個人の貢献行動をブロックチェーン上で証明し、信用資本として可視化・流通させることで、善意が資本となる世界初の試みに挑んでいます。

このたび、WOWNode としての支援活動およびエコシステム推進への貢献に対して、プロジェクト運営主体よりインセンティブとして「WOWBIT (WWB)」トークンが 222, 222, 222 WWB (2.22222222 億 WWB) 付与される予定となっております。

なお、当社が直接これらトークンを受領するのではなく、当社とアラブ首長国連邦（ドバイ）の法人（以下、「ドバイ法人」といいます。）との間で匿名組合契約（TK 契約）を締結し、同ドバイ法人がインセンティブトークンを受領・運用するスキームを採用しております。

2. 今後の運用体制と期待される成果

本スキームに基づき、インセンティブトークンはドバイ法人により受領・保有・運用され、当社は匿名組合出資者として、その運用によって得られる利益の一部を分配の形で受け取る構造となっております。

この体制により、当社は WOWBIT トークンのエコシステム成長による成果を中長期的に享受できる立場にあり、また当社が関与する他の Web3 プロジェクト群との連携によって、さらなる経済的シナジーや拡張性のある事業展開が期待されます。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは投資助言を目的としたものではなく、当社の事業活動に関する情報開示です。トークン価格の変動や将来の価値について保証するものではありません。



■GFA 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

当社については、「最先端フィンテックで未来の金融を支える」という当社のビジョンのもと、「善いことをした人が得をする世界」の構築に向けて、全力で邁進してまいります。あらゆる顧客の資金需要を即時解決するとともに、SDGs を重視しながら、世界に存在意義のある事業の創造にコミットメントする会社を目指しています。

多分野に広がる当社のグループ企業のネットワークから、金融事業にフォーカスしたノウハウを集め、個人・法人問わず顧客ニーズに柔軟性ある確かな答えを提供していきます。

所在地：東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号 ウィン青山 BIZ+

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

〈本件に関するお問い合わせ先〉

GFA 株式会社 経営企画部

info@gfa.works

以上